



平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場会社名 株式会社 キングジム
 コード番号 7962 URL <http://www.kingiim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 吉岡 隆昭
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3864-5883

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年6月21日～平成23年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	6,012	0.5	△83	—	△95	—	△100	—
23年6月期第1四半期	5,983	0.7	△147	—	△192	—	△124	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 △138百万円 (—%) 23年6月期第1四半期 △250百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	△3.62	—
23年6月期第1四半期	△4.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	24,024	15,679	64.3
23年6月期	24,088	16,011	65.5

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 15,455百万円 23年6月期 15,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年6月21日～平成24年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,900	5.2	30	△76.7	30	△56.9	10	△84.2	0.36
通期	31,200	5.4	1,000	7.8	940	13.9	560	8.1	20.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期1Q	32,459,692 株	23年6月期	32,459,692 株
② 期末自己株式数	24年6月期1Q	4,787,312 株	23年6月期	4,787,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期1Q	27,672,408 株	23年6月期1Q	27,672,881 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの復旧等により、緩やかな回復傾向がみられました。一方、先行きについては、長引く円高や金融不安により、依然として不透明感が残りました。

当業界におきましても、為替動向などの先行き不透明感から法人需要の低迷、低価格志向は続いておりますが、個人消費を中心に、若干の持ち直しの動きがみられました。

このような情勢のもと、当社グループでは、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

また、雑貨ブランド「Toffy」のアンテナショップ3号店として池袋駅に隣接する商業施設に「Toffy Esola IKEBUKURO」をオープンし、取り扱い商材を拡充することにより、更なる需要の獲得を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 60億 1,244万円（前年同期比0.5%増）、営業損失 8,347万円（前年同期は 1億 4,775万円の営業損失）、経常損失 9,521万円（前年同期は 1億 9,269万円の経常損失）、四半期純損失 1億 28万円（前年同期は 1億 2,426万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品の製造・販売事業

電子文具「テプラ」におきましては、100mmまでの幅広タイプの大きなラベルが作成できる「テプラ」Grandを発売し、ご好評を頂いております。また、ニーズの高まりをみせる防災対策用として停電時などに発光する「テプラ」PROテープ蓄光ラベルを発売いたしました。また、新規概念商品として、ポンプなどを触る動作なしに自動的にアルコール消毒液を噴霧する自動手指消毒器「アルサット」や、シャチハタ(株)と共同開発した、日付印の「月・日」を自動で更新する自動日付印「スグオン」を発売いたしました。

一般文具におきましては、「キングファイル」の10cmと13cmの大容量収納タイプを発売、書類整理の用途はもとより、見本帳ファイルとしての活用など幅広いユーザーの皆様からご支持を頂く事ができました。

この結果、売上高は 50億 2,388万円（前年同期比 0.9%減）、営業損失は 1億 5,075万円（前年同期は 1億 2,888万円の営業損失）となりました。

② インテリア・雑貨小物の企画・販売事業

連結子会社では「Toffyで彩る私の毎日」をキャッチフレーズにToffyシリーズの拡充と新製品の拡販に努めてまいりました。

(株)ラドンナでは、スピーカーとしてもインテリアライトとしても楽しむことができるアロマディフューザー「AKARI」、足をのせれば振動して疲れた足裏をすっきり癒す「足裏リラクゼーション」、フォトフレームのベストセラー「多面フレーム」にクリスタルをちりばめたブライダル仕様を追加、また、(株)Gクラッセでは、暑い夏をスマートに乗り切る新提案「Toffyファンペン」や、ポーチに収納ができてランチ歯磨きにぴったりな「Toffyコンパクト音波振動歯ブラシ」、リラックスタイムに優しい振動で癒されるハート型の「Toffyバイブプレートクッション」、などを投入して、生活に彩りをプラスする雑貨の提案を行いました。

(株)アスカ商会では東京ショールームにおけるアレンジメントフラワーの展示即売会や異業種とのコラボレーション展示会の開催並びに外部展示会への積極的な参加、WEBショップやToffyショップでの販売を通して、より多くのお客様にアーティフィシャルフラワーの魅力を身近に感じていただくとともに拡販を行ってまいりました。

この結果、売上高は9億 8,856万円（前年同期比 8.0%増）、営業利益は 4,662万円（前年同期は 2,712万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 6,453万円減少し、240億 2,418万円となりました。これは主に、製品在庫の増加がある一方、現預金、受取手形、売掛金等の減少があったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して 2億 6,751万円増加し、83億 4,451万円となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して 3億 3,204万円減少し、156億 7,967万円となりました。これは主に、第63期期末配当金の支払いや、四半期純損失の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,211,397	3,013,666
受取手形及び売掛金	4,235,506	3,606,955
有価証券	10,456	10,458
商品及び製品	4,966,429	5,559,599
仕掛品	240,235	266,290
原材料及び貯蔵品	963,172	948,575
繰延税金資産	309,777	251,530
その他	654,740	784,742
貸倒引当金	△16,013	△9,852
流動資産合計	14,575,703	14,431,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,291,436	6,310,013
減価償却累計額	△3,526,321	△3,568,849
建物及び構築物(純額)	2,765,115	2,741,163
機械装置及び運搬具	2,031,278	2,002,709
減価償却累計額	△1,364,768	△1,348,486
機械装置及び運搬具(純額)	666,510	654,223
土地	2,032,510	2,032,510
建設仮勘定	24,574	52,309
その他	2,536,002	2,630,858
減価償却累計額	△2,326,087	△2,345,135
その他(純額)	209,915	285,722
有形固定資産合計	5,698,626	5,765,929
無形固定資産		
のれん	141,577	135,142
その他	319,323	330,404
無形固定資産合計	460,901	465,546
投資その他の資産		
投資有価証券	1,090,520	1,062,530
繰延税金資産	158,619	234,870
保険積立金	504,090	504,091
前払年金費用	170,676	129,592
その他	1,615,183	1,611,050
貸倒引当金	△185,605	△181,391
投資その他の資産合計	3,353,485	3,360,744
固定資産合計	9,513,013	9,592,220
資産合計	24,088,717	24,024,186

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,154,596	2,386,255
短期借入金	900,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	1,680,000	1,680,000
未払法人税等	95,122	24,426
未払金	630,587	458,195
役員賞与引当金	14,206	—
その他	708,236	780,543
流動負債合計	6,182,748	6,779,421
固定負債		
長期借入金	1,360,000	1,020,000
繰延税金負債	22,002	25,520
退職給付引当金	113,037	116,063
役員退職慰労引当金	242,268	247,842
資産除去債務	30,696	30,837
負ののれん	5,022	4,394
その他	121,221	120,436
固定負債合計	1,894,249	1,565,094
負債合計	8,076,997	8,344,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,674,999	2,674,999
利益剰余金	16,298,088	16,004,095
自己株式	△4,230,762	△4,230,780
株主資本合計	16,721,016	16,427,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△317,971	△351,409
為替換算調整勘定	△618,824	△619,762
その他の包括利益累計額合計	△936,796	△971,171
新株予約権	70,050	70,050
少数株主持分	157,449	153,786
純資産合計	16,011,720	15,679,670
負債純資産合計	24,088,717	24,024,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
売上高	5,983,907	6,012,447
売上原価	3,680,541	3,717,656
売上総利益	2,303,366	2,294,790
販売費及び一般管理費	2,451,121	2,378,263
営業損失(△)	△147,755	△83,472
営業外収益		
受取利息	2,194	1,543
受取配当金	17,272	15,661
屑売却益	9,323	9,402
貸倒引当金戻入額	—	6,386
その他	4,201	7,446
営業外収益合計	32,991	40,441
営業外費用		
支払利息	13,059	10,674
為替差損	47,554	28,299
その他	17,313	13,206
営業外費用合計	77,926	52,180
経常損失(△)	△192,690	△95,211
特別利益		
固定資産売却益	197	703
貸倒引当金戻入額	6,629	—
特別利益合計	6,827	703
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	4,857	414
投資有価証券評価損	558	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,819	—
特別損失合計	16,237	414
税金等調整前四半期純損失(△)	△202,101	△94,922
法人税、住民税及び事業税	9,558	20,677
法人税等調整額	△88,672	△18,102
法人税等合計	△79,114	2,575
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△122,986	△97,497
少数株主利益	1,274	2,787
四半期純損失(△)	△124,261	△100,285

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△122,986	△97,497
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△22,769	△33,437
為替換算調整勘定	△104,314	△7,388
その他の包括利益合計	△127,084	△40,826
四半期包括利益	△250,070	△138,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△237,847	△134,661
少数株主に係る四半期包括利益	△12,222	△3,662

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	文具事務用品の 製造・販売事業 (千円)	インテリア・雑貨 小物の企画・販売 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,068,204	915,702	5,983,907	—	5,983,907
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	8,342	30,264	38,606	(38,606)	—
計	5,076,546	945,967	6,022,514	(38,606)	5,983,907
セグメント利益又は損失(△)	△128,882	△27,123	△156,006	8,251	△147,755

(注) 1. セグメント利益の調整額 8,251千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	文具事務用品の 製造・販売事業 (千円)	インテリア・雑貨 小物の企画・販売 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,023,887	988,560	6,012,447	—	6,012,447
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	6,733	47,727	54,460	(54,460)	—
計	5,030,620	1,036,287	6,066,908	(54,460)	6,012,447
セグメント利益又は損失(△)	△150,754	46,628	△104,125	20,653	△83,472

(注) 1. セグメント利益の調整額 20,653千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象
該当事項はありません。